



ACTION

今年で10年目!! 中日新聞主催ウォーキングイベント TOKAIウォークが『ライオン賞』を受賞

TOKAIウォークはライオン株式会社が特別協賛のもと、2010年に始まった中日新聞主催のウォーキングイベントです。名古屋市内と岐阜や三重など近郊でコースを選定し、9年間連続して開催しています。ロングコースは各大会15キロ、ショートコースは約5キロで、地元ウォーキング協会と連携し実際に歩いてコースを決めています。

初年度こそ約1,200名(2回計)の参加者でしたが年々参加者は増え、昨年は2,560名の参加で盛況に終了しました。9年間での総参加者数は約2万人になります。

今回、ライオンの経営ビジョン「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」に基づき、健康増進を目的としたウォーキングイベントを通して東海エリアでのライオンファン増大に貢献したこと、またTOKAIウォークが今年10回目の節目を迎えるにあたり「ライオン賞」を受賞しました。

約900人のメディア関係者が出席した贈賞式(1月24日ホテルニューオータニ東京)では、中日新聞がいかに地元密着であるかを伝える絶好の機会にもなりました。

今年10年目を迎えられるのは、広告主・広告会社はじめ地元自治体やウォーキング協会など、皆様のお力添えの賜物です。この場を借りて心より御礼申し上げます。(東京本社広告一部 高橋郁子)

10月31日(土)、「TOKAIウォーク2018 名古屋歴史散策コース」が開催されました。地元密着小規模なコースに注目が集まりましたが、約1,000名が参加し、自衛公園を会場とし、チャックポイント地点となるウチヤ産業製菓記念館から名古屋城へ向かう約15kmと、五老橋から名古屋城を結ぶ約6kmのコースを元気に完成しました。

1. スタートしてすぐに名古屋のビジネスビル、住居通りを通過。
2. 都市景観と歴史的建築物に囲まれていた「トロイ」は、観光客にも人気のスポット。
3. 近未来のイメージ、また水野歩道橋の上からは、名前の通り、眺望が素晴らしい。
4. 名古屋名物の店が並ぶ少少金シャ横丁では、観光客で賑わっています。
5. 名古屋城の堀を歩き、歴史を学ぶ。

主催: 中日新聞社 協賛: 愛知県、名古屋市 協力: 名古屋観光協会 特別協賛: LION

LION は TOKAIウォーク2018 を応援しています。 中日新聞朝刊10月31日付

9年間でのべ参加人数2万人!

『ライオン賞』受賞式



受賞者として登壇し、中日新聞の地元密着を伝えました。(東京本社広告一部部長 熊谷)



▲中日ドラゴンズファンクラブキャラクター「ガブリ」も登場

「TOKAIウォーク2018 大垣歴史散策コース」が10月28日(土)に開催されました。関や中津川沿いの約1300名が参加し、大垣城を巡り大垣公園を元気にスタート、中山道の善和寺や大垣本陣跡など、歴史的な場所が色濃く残る街歩きを楽しみました。また水廻りの多い大垣は、水の恵みは、風景豊かな景色も、暖かい、爽やかなウォークとなりました。

1. ゴールでは大垣市役所の歴史を学ぶ。
2. 大垣城の山頂に立つ大垣城跡。中山道5番目の宿場として、大垣の歴史を学ぶ。
3. ゴールでは大垣市役所の歴史を学ぶ。
4. 大垣城跡の山頂に立つ大垣城跡。中山道5番目の宿場として、大垣の歴史を学ぶ。
5. ゴールでは大垣市役所の歴史を学ぶ。

主催: 中日新聞社 協賛: 岐阜県、大垣市 協力: 大垣まごころ会 特別協賛: LION

LION は TOKAIウォーク2018 を応援しています。 中日新聞朝刊11月14日付



▲「ライオン賞」受賞の盾

※「ライオン賞」は、宣伝・広報活動において、企業イメージの向上に多大な貢献をした取組や企業に対し、毎年贈賞している賞です。